

瀬戸内海に浮かぶ離島

広島県 大崎上島

まるごと島体験

甘藻を抱く碧い海と瀬戸内海が誇る多島美の景観
潮待ち風待ちのもてなしと水軍の名残りを映す櫂伝馬
自然と歴史と人情を感じる感動の島体験



大崎上島海生体験交流協議会

■ ようこそ、緑豊かな自然に囲まれた大崎上島へ

ごあいさつ

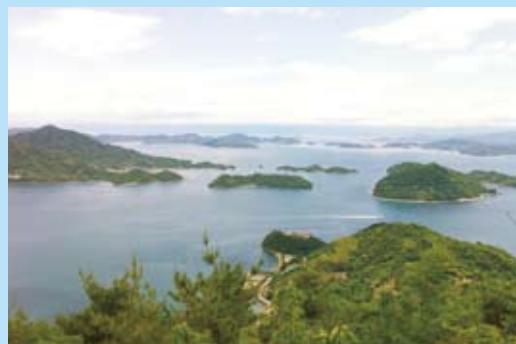
大崎上島町は、瀬戸内海のほぼ真ん中あたり。芸予諸島の西端に、4つの有人島（大崎上島・生野島・契島・長島）と20余りの無人島で構成されています。最高峰神峰山（453m）の頂上からは大小115の島が見渡せ、瀬戸の多島美を満喫できます。生野島の月の浦をはじめ周辺海域は、アマモの群生地として環境学者にも注目されているところです。温暖な気候と風土を活かした柑橘類やブルーベリーの栽培が盛んで、季節に応じた農業体験や自慢の加工品づくりが体験できます。

大崎上島町といえば、海のまなび舎「櫂伝馬競漕」。もともとは住吉神社（1827（文化10）年）の祭礼行事として始まったのですが、競漕が独自の文化として今に継がれています。より速く、美しく。個人を活かしチームを活かす、協働の原点とも言える競漕の技と自然との調和を体験してみませんか。そのプロセスは、感動に満ちた多くの学びの機会となるでしょう。

農業と漁業と櫂伝馬、島の人々が担う生業と文化の体験を、教育旅行や研修旅行にぜひともご活用ください。

大崎上島町 町長 高田幸典





標高453mの神峰山。来島大橋や瀬戸内の大小115の島々が見渡せるのはここだけ。



一年中さんさんと降る日差し。その日差しをいっぱい浴びて育った柑橘達は味にも潤いがあります。



かつて「風待ち潮待ち」の港として栄えた木江地区。当時の面影を今に伝えています。



島への道先案内のフェリー! 乗った瞬間から時間がゆったりと流れます。



大崎上島は造船の島としても有名。内航造船では全国有数の産地として知られています。

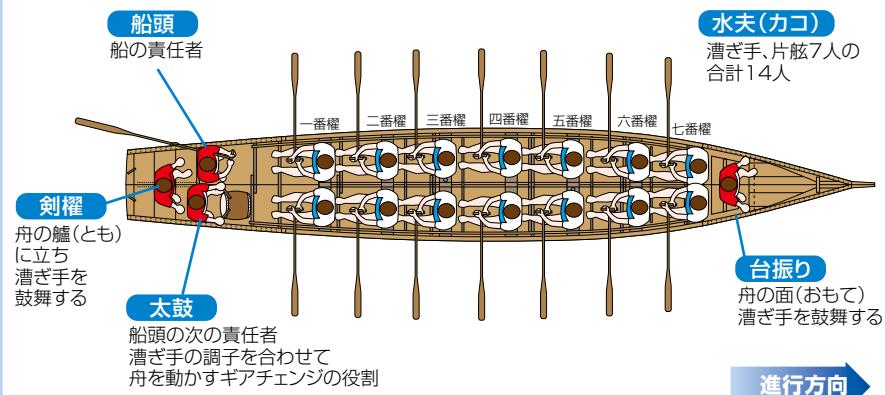
■ 海の体験 島と言えば海! 瀬戸内海の島ならではの色々な船体験を味わえます。

最大人数 所要時間 受入期間



太鼓のリズムに合わせ体重をかけて漕ぎます。

櫂伝馬の仕組み



1 櫂伝馬

櫂伝馬とよばれる木製の船に舵取り・太鼓打ち・漕ぎ手14人およびインストラクターが乗り込み、太鼓の調子に合わせて漕ぎ進みます。潮の流れにうまく乗り気持ちをひとつに合わせると想像以上のスピードが出ます。練習後はレースに挑戦します。

112

3h

通年

200年以上もの伝統を誇る 櫂伝馬競漕とは?

櫂伝馬のルーツは、瀬戸内海の海賊（水軍）が使っていた小回りのきく伝令船、偵察船だと言われています。

大崎上島では毎年、木江十七夜祭、東野住吉祭において地区ごとに1隻の櫂伝馬を出し、その速さを競う伝統行事「櫂伝馬競漕」が行われます。

それぞれの櫂伝馬に船頭、太鼓、漕ぎ手等18人が乗り込み、心を一つに独特の掛け声と太鼓で調子を合わせて櫂を漕ぐ姿は、かつて、この地を縦横無尽に駆け回った海賊の雄姿を彷彿させ、見る人を熱狂させます。

漕ぎ手が一つになり、海賊（水軍）の誇りと生き甲斐を今に伝えるこの櫂伝馬競漕は、忘れない日本の「和」の文化を今に伝える、大切な伝統行事です。



●舵取り体験

●エンジンルーム内見学

2 商船学校練習船「広島丸」(234t)(最大乗船人数/209人)

広島商船高等専門学校の練習船「広島丸」の乗船体験。船内でグループに分かれて船内案内、甘藻観察、舵取り体験、エンジンルーム内見学、ロープワーク等学べます。

100

3h

9~10月

■ 漁業体験

豊かな潮に囲まれた大崎上島は、海の恵みの宝庫です。



③刺網

漁船に乗って刺網漁体験後、調理をします。
何が獲れるかはお楽しみです。

20

3h

通年



④養殖作業

ヒラメの養殖場で屋内、海上で餌やり体験をします。その後、さばいて調理をします。

10人程度

3h

通年



⑤船釣り

瀬戸内海有数の漁場で船釣りをします。様々な種類の魚が釣れるのが自慢です。釣った魚の調理もあります。

30

3h

通年



⑥養殖見学・貝掘り

車えびや牡蠣・ムール貝などの養殖見学後、アサリ堀りの体験をします。アサリ汁や酒蒸し等の調理試食もあります。

100

3h

4~6月

⑦釣り(大串海岸)

三日月形の美しい曲線を描く大串海岸で投げ釣り。キス、ギザミ、コチなどが釣れます。

100

3h

5~11月

⑧釣り(マリンパークおおさき)

海へ突き出した桟橋からチヌやハギ、メバル、マダイ、小アジなどが釣れます。

30

3h

4~11月

甘藻(アマモ)って?

大崎上島はアマモの群生地で有名。

アマモは魚の育成に必要なプランクトンや稚魚や稚貝などの絶好の棲み家です。大崎上島には全部で1,400種類ある海藻のうち、300種類が数えられるほど多くの海藻があり、幼い生命がそこで生まれ育つ、まさに「魚のゆりかご」なのです。

アマモの別名をご存知でしょうか?実は「竜宮の乙姫の本結いの切りはずし」という、ロマン溢れる名前なんです。



●アマモ

春・秋に獲れる代表的な魚



●メバル(春)

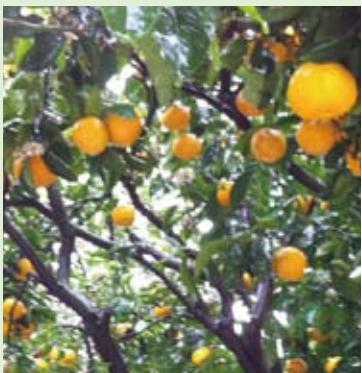
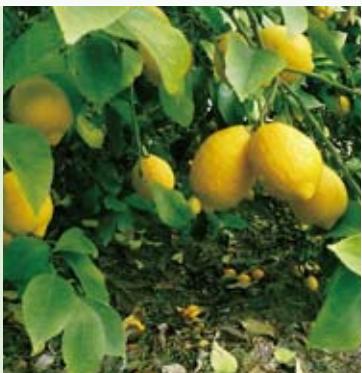


●タチウオ(秋)

魚の旬カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ボラ・オコゼ・ホゴ・ヒラメ・コノシロ・マコガレイ・トラフグ・カキ・タチウオ・ワカメ・オゴノリ・ヒジキ											
			メバル・マダイ・サヨリ・シラウオ・メイタガレイ・シロギス・サワラ・マイカ・イイダコ・アサリ								
				アコウ・コチ・スズキ・イシダイ・アナゴ・イシガレイ・ハモ・アイナメ・イギス・テングサ							
								チヌ・タナゴ・タチウオ・マアジ・メダカカレイ・カワハギ・クルマエビ・ギザミ・モイカ			

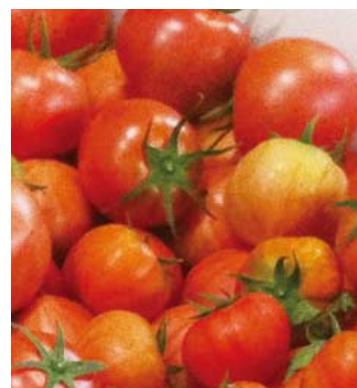
■ 農林業体験 柑橘類の種類の多さと味のよさは、温暖な瀬戸内海の島ならでは。



⑨みかん農家

島の特産であるみかんなどの柑橘類の栽培等を学び、剪定、収穫等の作業を体験します。

100 3h 10~6月



⑩ブルーベリー農家

島特産のブルーベリー栽培の作業を体験します。一粒づつ摘み取っていくのは大変です。

40 3h 7・8月

⑪トマト農家

収穫や出荷作業など、甘くておいしいトマトの栽培作業を体験します。

50 3h 春・秋



⑫イチゴ農家

ランナー取りや摘み取りなどのイチゴ栽培作業を体験します。

100 3h 10~6月

大崎上島の農業は…

大崎上島のブルーベリーは、神峯園の横本正樹さんが今から35年前に、西日本で初めてブルーベリーの栽培を始め、今では島を代表する产品になりました。大崎上島のブルーベリーは、眼に良いといわれているアントシアニンの含有量が全国でもトップクラス。

またみかんをはじめ、はっさく、甘夏、デコポン、きよみ、はるみ、レモンなど柑橘類の種類も豊富で、トマトやいちごなども多く栽培されており、まさにフルーツアイランド!





⑬ しいたけ農家

菌床しいたけの栽培工程についての説明を受けた後、作業を体験します。

10 3h 通年

⑭ きゅうり農家

収穫や出荷作業などを体験します。

10 3h 春・秋



⑮ 野菜栽培

畑で旬の農作物作り(耕耘、堆肥、種まき、収穫等)を体験します。

30 3h 通年

⑯ 里山保全

竹林の間伐等を行い、保全作業を体験。
丁寧に整備される里山は宝です。

20 3h 通年



農業カレンダー



食の体験

新鮮な魚料理をはじめ、海の幸・山の幸をふんだんに味わえます。



⑯ジャム作り

島の特産であるブルーベリーやイチゴを使ってジャムを作ります。オリジナルのラベルも貼り、手作りの味は格別です。

50人 3h 通年



⑰たけのこ掘り・たけのこ料理

たけのこの収穫から調理までを体験。収穫したてのものでしか食せない刺身や各種たけのこ料理の調理方法を学びます。

20人程度 3h 4・5月

障害の方をインストラクターに柑橘類等を使ってパン作り。

100人 3h 通年



⑲パン作り

ツワブキの佃煮等、郷土料理や、地元の食材を使って島の人たちと一緒に調理体験をします。

30人 3h 通年

地元で揚がった旬の魚を使って調理に挑戦。魚をさばくところから始めます。

30人程度 3h 通年

■ アウトドア体験 橋のかかっていない大崎上島は、まさにアウトドアのメッカです。



㉒ シーカヤック

海岸周辺で練習後、沖に出て海と島々の美しさを楽しんだり、アマモの群生している様子など観察しながら、近くの無人島や洞穴までツーリングに出かけます。

100
3h

通年



㉓ 神峰山トレッキング

神峰山頂を目指してトレッキング。途中インストラクターから動植物の説明もあります。展望台から望む瀬戸内海に浮かぶ島々の姿は絶景です。

100
3h
通年

㉔ グランドゴルフ

地元のおじいちゃん・おばあちゃんとチームを組み、ルールやコツなどを教わりながらプレーを競います。

100
3h
通年

㉕ 磯観察

海岸や磯を歩きながら、海の生き物たちを観察し、生態系や自然のしくみを学びます。

30
3h
通年

■ 伝統工芸・ものづくり体験

地域に根差したものづくりの楽しさにふれることができます。



㉖ 大崎なぎ太鼓

大小さまざまな和太鼓に挑戦します。最後にはみんなで合わせて演奏です。

15
3h
通年

㉗ 竹細工

竹藪の竹を使って編みかご等の作品作りします。刃物の使用はありませんので安心です。

30
3h
通年

㉘ 陶芸

地元の窯元で陶芸体験。思い思いの作品を作ります。

20
3h
通年



㉙ つる細工

地元の山から採れたつる等を使って思い出の品を作ります。

20
3h
通年

㉚ わら細工

わら草履や小物・しめ飾りなど作ります。自然の恵みを利用して、上手に暮らす地域の人の知恵や昔の生活文化を学びます。

40
3h
通年

㉛ ロープワーク

ロープの取扱いや用途に応じた結びの技法を学びます。簡単な結び方さえ覚えておけば、アウトドアはもちろん普段の生活、災害でも役立ちます。

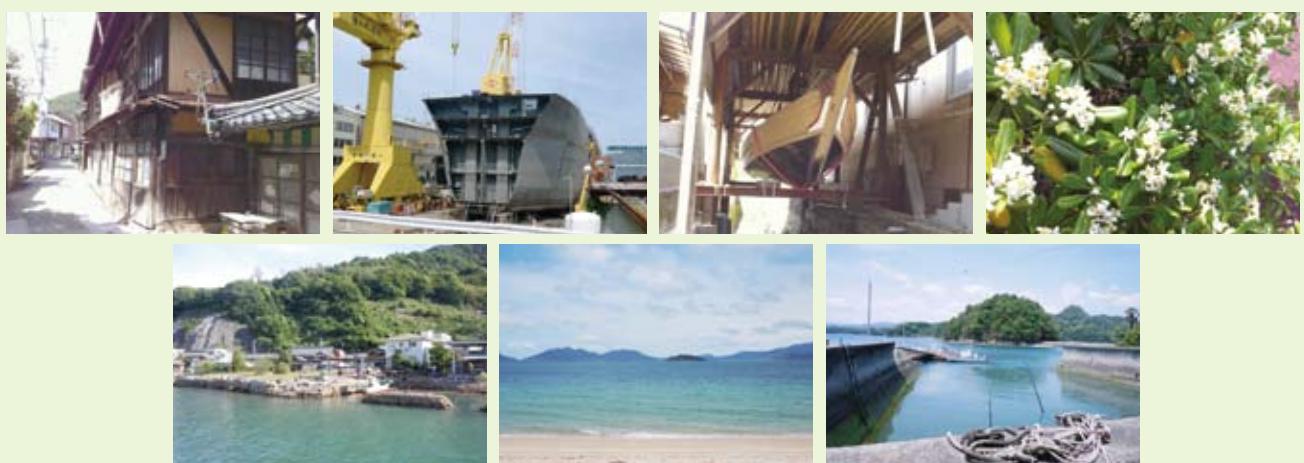
40
3h
通年

■ 民泊体験 大崎上島は人情の島!素朴な島の人たちのあたかさにふれあえます。



民泊の基本的な考え方

田舎は高齢化や過疎化が進み、特に農山漁村での暮らしは大変です。しかしそこには、澄みきった空があり、山から海に続く豊かな自然があります。そして、隣近所との信頼関係、家族の絆。人間関係が希薄な時代に日本人が忘れかけてた「心豊かな田舎の暮らし」があり、そんな農家や漁家に滞在し、作業を手伝い、家の回りで採れた新鮮な山菜や野菜、あるいは川や海の魚などの地域食材でつくる田舎料理を学び、祖父母の年代とのコミュニケーションが生まれ、家庭の団らんを味わい、生活が全く異なる体験をすることから、地域の人々の生き様や、命の源の食生産を担う農山漁村の役割を理解し、自らの生活や家庭や生き方を省みる機会となって欲しい。お客様としてではなく家族の一員として迎え、親子や家族という当たり前にあるべき人と人の関係を確認して欲しい。それは心に刻まれるものであり、互いの人生に大きく影響を与える巡り会いであることを願うものです。



大崎上島では数多くの方が民泊に協力をしています。一軒あたり4名程度の受入れで、家の仕事を手伝いながら親交を深めています。いわゆるお客さまとしてではなく家族の一員として、素のままの交流がそこにはあります。

●農林業体験



●漁業体験



●商業体験



●家庭での風景



観光・見学

島の風土や環境をいかした産業見学や歴史などを学習できます。



②醤油醸造見学

醤油作りの工程を学んだ後、櫂棒その他の作業体験。

20人程度 3h 通年

③造船工場見学

大崎上島の主要産業である造船業の工場見学をします。

20 3h 通年



神峰山

大崎上島のほぼ中央にそびえる山。晴れた日には遠く四国連峰や「しまなみ海道」の各架橋も見渡せ、瀬戸内の島々が織りなす美しいパノラマが堪能できます。



木江ふれあい郷土資料館

全国的にもめずらしい船のカタチをした資料館。
船具の展示や体験工作室、操舵体験ゲーム機もあります。

開館時間:10:00-16:00
休館日:月曜(祝日の場合は翌日休)



海と島の歴史資料館(大望月邸)

明治時代の内務大臣・望月圭介の生家。
廻船問屋だった豪商の家を保存改修し資料館として公開。

開館時間:9:00-17:00
休館日:月曜、月末日、年末年始



木江の古い町並み

かつて「風待ち潮待ち」の港として栄えた木江地区には、大正時代以降の貴重な家々や船員たちが利用したカフェ(建物)などが残っています。

特産品

島の恵みをぎゅっと詰め込んだ自慢の特産品です。



●ブルーベリー



●みかん(柑橘類)



●トマト



●しいたけ

宿泊施設

あたたかいおもてなしとおいしい料理でお迎えします。



1 ホテル清風館

木江地区 大崎上島町沖浦1900
0846-62-0555

300 和室 41
洋室 10
特室 10 300 男 40 女 40



2 ペンション魚実

木江地区 大崎上島町沖浦1496-1
0846-63-0888

20 和室 4
洋室 1 30 10 (浴場)



3 いづみ旅館

東野地区 大崎上島町東野3113
0846-65-2140

73 和室 20
洋室 4 22 10 女 5



4 沢林旅館

東野地区 大崎上島町東野5490
0846-65-3309

10 和室 7 10 2



5 垂水ホテル

東野地区 大崎上島町東野634
0846-65-3122

30 和室 7 40 10 (浴場)



6 民宿ますや

東野地区 大崎上島町東野5480-7
0846-65-3383

16 和室 6 16 2 女 2



7 アイランドホテル長島

大崎地区 大崎上島町中野6654-3
0846-67-5160

48 和室 10
洋室 14 40 24 (全室バス付)



8 加藤旅館

大崎地区 大崎上島町中野4113-1
0846-64-2007

15 和室 8 15 2 女 2



9 大安

大崎地区 大崎上島町中野4593-32
0846-64-3060

32 和室 13 24 6 (浴場)



10 民宿もりしげ

大崎地区 大崎上島町中野4809-20
0846-64-4096

15 和室 5 15 2 (浴場)



11 民宿わたなべ荘

大崎地区 大崎上島町中野4003-1
0846-64-3681

36 和室 6
洋室 8 24 7 (浴場)

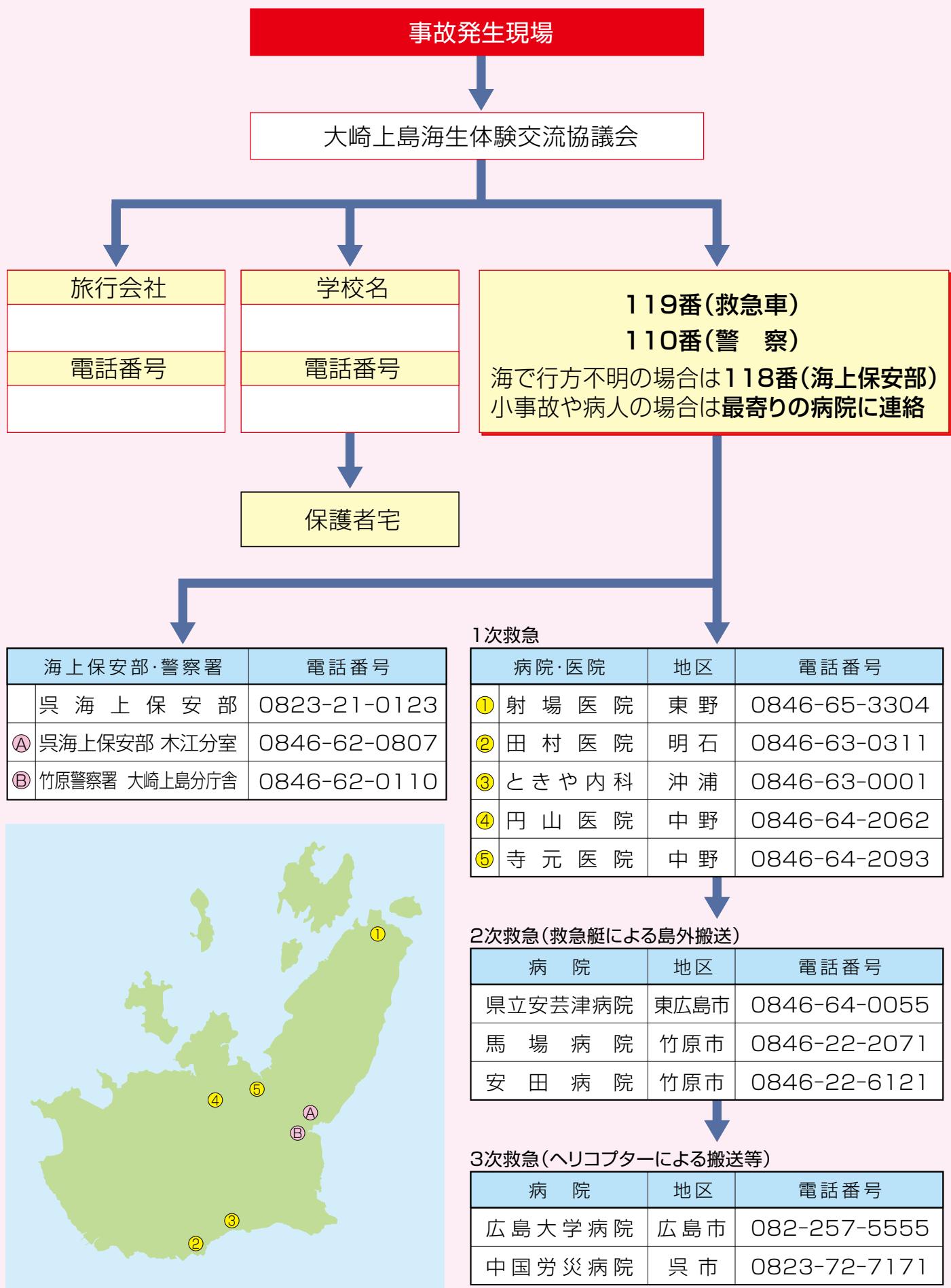


12 民宿ほていや

大崎地区 大崎上島町中野1221-9
0846-64-3799

8 和室 3 8 2 (浴場)

■緊急連絡体制



実施に伴う安全対策

1. 厳守事項と協力要請事項

事故防止の為の厳守事項と円滑な運営を行うための協力要請事項を下記のとおりに定め告知します。

- ・体験実施前の現場実踏による危険場所・個所の把握と関係者間の情報管理を徹底します。
- ・雨天でも雨具を着用し、プログラムは実施することが原則です。
- ・海がしけるなど漁船での操業ができない場合は、代替プログラムになる場合があります。
- ・無理のない旅行および体験行程と管理、アドバイスをします。
- ・参加者の体験中における体調確認の徹底をします。
- ・参加予定者への事前学習資料や装備に関する情報の連絡と情報を発信します。
- ・プログラムの実施上、必要と定める疾病等の申告を促すとともに、必要に応じて問い合わせを行う。
- ・プログラムの実施上、必要に応じてストレッチ体操などの準備運動を実施します。
- ・周囲の環境に伴う危険場所、区域への立ち入り禁止等についての注意をします。
- ・危険回避など安全対策をインストラクター研修にて徹底します。
- ・参加者の年齢や能力を考慮した人数での受入れをしています。
- ・味覚体験・民泊など宿泊と食事を伴う体験には、食物アレルギーや持病等を事前調査のうえ必要な情報の事前連絡をお願いします。
- ・民泊の場合はお客様ではなく、家族の一員として迎えるように指導しています。
- ・食事の準備も、布団の上げ下げも一緒にしていただきます。
- ・民泊は衛生管理と火災予防怠りなきよう徹底しています。

2. 体験プログラム実施可否の判断

天候や気象などの影響により実施場所の変更や中止の判断が必要となったときは、当日の朝または 前日に主催者ならびに専門家らと協議し、その結果を参加団体の責任者ならびに旅程管理者（旅行会社担当者・添乗者）に報告いたします。体験プログラムは、自然環境に左右されることがあるため、生徒の危険防止の観点から、当日の状況により、参加団体の責任者ならびに旅程管理者との協議のうえ、スケジュールを変更する場合があることを留意ください。

3. 保険

安全管理には対策と指導を致しておりますが、万が一の事故が発生した場合に備えて下記の種類の保険に加入しております。

体験プログラム・民泊・保険内容

項目	保険金額・対人	保険金額・対物
傷害・死亡後遺障害 1名	3,000 万円	
傷害・入院保険日額 1名	5,000 円	
傷害・通院保険日額 1名	3,000 円	
受託物損害賠償責任保険 1事故		1,000 万円
施設賠償責任保険 1名	7,000 万円	7,000 万円
施設賠償責任保険 1事故	5 億円	5 億円
民泊・生産物賠償責任保険 1名	7,000 万円	7,000 万円
民泊・生産物賠償責任保険 1事故	5 億円	5 億円
船客傷害賠償責任保険 1名	7,000 万円	
船客傷害賠償責任保険 1事故	7,000 万円 × 乗員許可人数	

4. 事故発生時の緊急体制

緊急事故対策フローチャートを作成し、関係者に配布、連絡網確認とシミュレーションの実施を徹底。
(警察・消防署・救急病院の住所・連絡先など)

5. 器具・装備について

- ・アウトドアスポーツや林業体験のヘルメット・漁業やカヌーのライフジャケット・その他カヌー用品等の用具は、安全に基づく基準を満たしたものを使用します。
- ・安全確保のための装備（ライフジャケット・ヘルメットのほか）の装着を義務づけます。旅程管理者は、事前に生徒への周知を協力願います。

交通アクセス



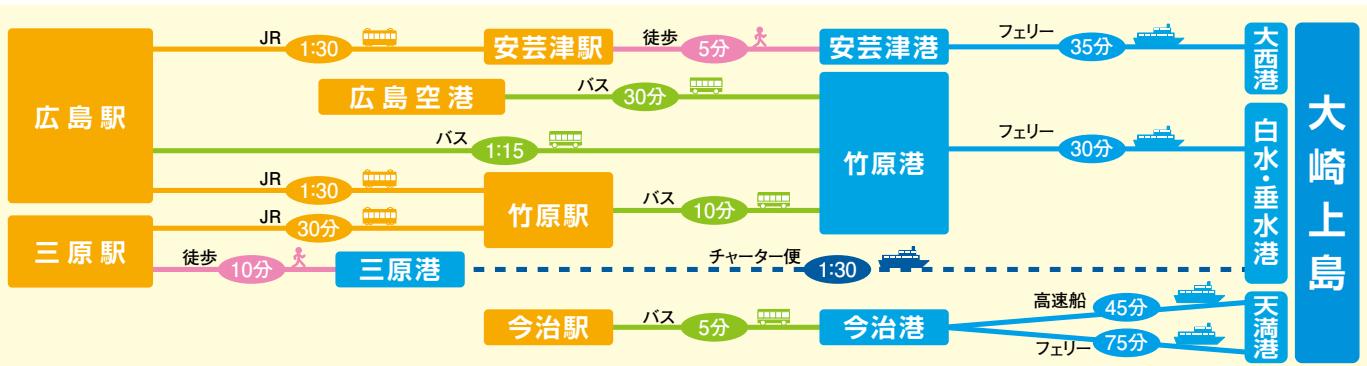
大崎汽船(竹原港～白水港)定員250名



山陽商船(竹原港～垂水港)定員250名



安芸津フェリー(安芸津港～大西港)定期250隻



大崎上島海生体験交流協議会

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野 6625-1
TEL 0846-65-3111 FAX 0846-65-3198



ヨーティネット

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会

〒730-8510 広島県広島市中区基町 5-44

TEL.082-222-6651 FAX.082-222-6411
Eメール : hiroshima@hiroshimacci.or.jp

お問い合わせ・お申し込みは